allard







小児用股関節装具

品名:スワッシュ

スワッシュ装具(Sitting Walking And Standing Hip Orthosis)は、脳性小児麻痺に生じる筋緊張から起こる股関節内転等による歩行障害、独立座位バランス維持困難等に対して、伸展屈曲制限をせず常に可変する外転角が子供たちの動作を妨げることなく、補助を行う股関節装具です。

歩行機能に影響を及ぼす鋏み足歩行が軽度の場合に適応されます。また、股関節筋群のバランスを向上させる機能があり、臼蓋形成不全を防止します。

適応

- ●歩行に障害をきたす鋏み足歩行
- ●独立座位のバランスを崩す股関節内転筋緊張

禁忌

- ●股関節の屈曲拘縮>20度
- ●過度の脛骨捻転
- ●肢位の矯正









どのようにしてスワッシュが機能するのか?

スワッシュ装具の股継手のユニークなデザインが股関節の内転・内旋を防止し、 立位・歩行・座位を安定させます。

● 伸展時には、股関節内転を防ぐための適度な外転角を保持します。また股関節伸展時に内転しようとすると、装具の股継手が股関節の動きを制限する設計になっているため、起立の継続も可能となります。









● 歩行時に生じる股関節屈曲により、下肢を外転位に導きます。そのことが下肢の立位支持ベースを広げ、鋏み足歩行を減少させ、歩行時のバランスを向上させます。

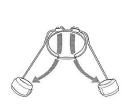








● 立位から座位に移る場合、この外転位は継続するだけでなく大きな外転角を与えます。座位時の 広い外転肢位は、子供たちが体幹のバランスをとるために手で支える必要を減少させます。これ により上肢がフリーになり、手を使った動作の範囲が広がります。









2つのモデル

SWASH®



■モデル名:ステディ

大きなポリエチレン製骨盤帯パーツがL2/L3から仙骨まで 覆い、腹部、骨盤部をサポートします。 体幹に麻痺があったり、コントロールが限られている方へ 後方、側方から支持性を持たせるデザインです。



選択の目安

- ・体幹の支持を目的とするケース
- ・歩行よりも座位での装具装着を主とするケース





■モデル名: ゴー

アルミ製骨盤フレームがL2/L3からS1/S2まで覆い、 サポートします。



選択の目安

- ・鋏み足歩行のコントロールを主な目的とするケース
- ・腸骨稜と胸郭のスペースが少ないケース



- いずれのモデルも着脱の簡単なバックル方式を採用。また、大腿カフ、 支柱は共通製品となります(スワッシュ ステディ サイズ1を除く)。
- ウォーカー使用時にもスワッシュのジョイント部が邪魔にならない ロープロファイル設計。

サイズガイド

スワッシュは継手付骨盤帯、大腿カフ、支柱から構 成されており、各サイズの組合せが可能です。大腿 カフ、支柱は両モデル共通製品となります(但し、ス ワッシュ ステディ サイズ1のみ、他サイズと互換 性がありません)。







■継手付骨盤帯

ステディ:ウエストの周径を計測 (体幹の支持のため、ウエスト部分を覆います。)

ゴー:上前腸骨棘部の周径を計測 (骨盤の支持のため、骨盤中央部に位置します。)

サイズ	サイズの有無		適応周径
	ステディ	ゴー	
1	有	有	400-465mm
2	有	有	460-550mm
3	有	有	540-630mm
4	有	有	620-720mm
5	х	有	710-810mm
6	х	有	800-900mm

■大腿カフ

大腿骨顆上部の周径を計測

(大腿カフは、膝窩部にプレッシャーがかからない程度にできるだけ 遠位に配置します。胸部に過度のプレッシャーがかかる場合、体幹 が過度に前屈する場合、ハムストリングの圧迫による不快感がある 場合等はカフを2.5cm~7.5cm近位に移動させる事で軽減させるこ とができます。)

サイズ	サイズの有無		適応周径
	ステディ	ゴー	
1	有	有	210-250mm
2	有	有	250-290mm
3	有	有	290-330mm
4	有	有	330-380mm
5	有	有	380-440mm
6	有	有	440-500mm

■支柱

ウエストから膝蓋骨中心の距離を計測 (フィッティング確認後、大腿カフ下部でカットして下さい。)

支柱は123度タイプを標準在庫としております。 小さな外転位の115度タイプは取寄せとなります。

サイズ	支柱の太さ		適応寸法
	ステディ	ゴー	
1	6mm	8mm	310mm
2	8mm	8mm	375mm
3	8mm	8mm	440mm
4	8mm	8mm	480mm
5	8mm	8mm	540mm
6	8mm	8mm	600mm

